

# ほたる



令和6年2月29日 発行

## 目指す児童生徒像

- すすんで学び、考える子ども
- みんなとなかよくする子ども
- 明るく元気な子ども
- 自分のことは自分でする子ども

## 「生成AIを支援学校で活用するとは」

教頭 小岩正則

世の中にはAI(読み:エーアイ、意味:人工知能)を利用した技術があふれており、日常生活で使う製品やサービスに生かされています。タイトルにある「生成AI」とは、人工知能が文章・画像・音声などのコンテンツを自動的に作り出す技術のことで、教育や医療、ビジネスやエンターテインメントなど、様々な分野で活用されています。宮城県教育委員会でも学校現場において生成AIを活用することを念頭に、今年度活用の手続きや原則の提示がありました。まずは教員が利用実績を積むことを想定しています。

私自身も生成AIが学校教育に何をもたらす可能性があるのかあまり知らなかったので、2つのアプリ(チャットGPTと Microsoft コパイロット)を用いて「生成AI 特別支援学校 活用」と入力してみました。すると、以下の4項目が出てきました。実際の文章は長かったので要約しました。

**個別の学習支援:** 生徒の個別の学習ニーズに合わせた教材や資料を生成(特定のトピックに関する易しい言葉で書かれた教科書や、特定の学習障害に対応した教材)

**コミュニケーション支援:** 生徒が使いやすい言葉やフレーズで会話を支援するツール

**自己表現の支援:** 生徒が自分の考えや感情を表現するのを支援するツール(生徒が感じたことを文章にまとめる手助けをするツールや、感情を表現するためのフレーズを提案するツール)

**補助教材の提供:** 生徒が理解しやすいように、視覚的な教材や音声で説明される教材を作成

本校でも、まず教員が触れてみてその有用性などについて知ることから始めていきます。教育活動の質の向上につながるのか、動向を見守りたいと思います。

## 【3月の予定】



1日(金) 小一卒業生を祝う会  
中一卒業生を送る会  
高一卒業を祝う会

8日(金) 卒業式  
在校生11:30下校

11日(月) みやぎ鎮魂の日(休業日)

22日(金) 修了式

25日(月) 春休み(～4/7)

27日(水) 離任式

### < 連絡 >

- ・スクールバス運行説明会は実施いたしません。
- ・令和6年度スクールバス運行計画や乗車願い等の書類は、後日お子さんを通して配布します。関係書類は、必要事項を記入した後、学校へ提出していただきますので、よろしくお願いたします。(3月上旬配布予定)

### 【遊びの学習(小学部)】

1月下旬から2月中旬にかけて、遊びの学習で「お楽しみランドで遊ぼう」を実施しました。体育館にトランポリン、跳び箱などを設置し、体をたくさん動かして遊びました。今年度は、ニュースポーツも取り入れました。自分が遊びたい物を選んだり、順番を待ったり、遊びを通していろいろな学習ができました。



### 【振り返り集会(中学部)】

15日(木)の学部集会で、今年度頑張ったこと、できるようになったことなどを発表しました。「計算できるようになったこと」、「現場実習で行ったねじの袋詰めをたくさん行えたこと」、「作業学習での粘土を砕く作業を頑張ったこと」など、一人一人発表しました。できるようになったことを友達に見せ、みんなからたくさんの拍手をもらいました。最後に学部主事の先生から『金メダル』をもらいました。



### 【レッツトライワーク第6弾(高等部)】

第6弾レッツトライワークでは、新たに図書室にある本の整理、ハンドソープや消毒液補充作業などがありました。20名の生徒が参加し、それぞれの仕事に意欲的に取り組みました。ハンドソープ補充作業に取り組んだ生徒は「容器に注ぐのが難しかったけれど、またやってみたい。」、本の整理作業に取り組んだ生徒は「間違わずに上手にできた。先生にまたお願いしますと言われて良かった。」と感想を述べていました。「誰かのために仕事をするのは、自分のためでもあること。自分の力を伸ばしたいために仕事に取り組むことは、誰かのためになっていること。」を実感できたことと思います。生徒のみなさんありがとうございました。



↑ 体育館の清掃

↑ ハンドソープの補充

### ～ 大谷選手からのグローブが届きました! ～

1月末に本校にも大谷選手からのグローブが届きました。全体朝会の後に授与式を開き、小学部の代表児童にグローブが授与されました。早速、昼休みに友達や先生方と一緒にキャッチボールを行い、楽しんでいました。みんなで大切に使いしていきたいものですね。



### ～ 励ましのメッセージを贈りました! ～

石川県立七尾特別支援学校へ児童生徒の励ましメッセージを贈りました。日常に近い安心できる生活が一日でも早く戻るよう祈ります。

